

令和7年4月25日

町 民 各 位

日本赤十字社木曽町分区
分区長 原 久仁男
《公印省略》



日本赤十字社活動資金募集のご協力について



平素より、赤十字事業につきまして深いご理解のもと、多大なご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

日本赤十字社は民間の団体であり、活動（病院、血液、社会福祉を除く）の財源は皆さまからご寄付いただく「日赤活動資金」です。活動資金は、救援物資の備蓄・配布（毛布や安眠セットなど）、救護活動、救急法の講習、防災減災セミナーの実施など幅広く活用されています。

町民のみなさまにおかれましては、赤十字活動について一層のご理解をいただきますとともに、赤十字活動資金の納入にご協力をお願い申し上げます。

記

1. 募集内容等

日赤活動資金は、皆さまにご協力いただき、毎年5月の赤十字運動月間を中心に募集しています。

(1) 募集目安

1世帯500円程度 ※金額はあくまでも目安であり、ご寄付は任意です。強要するものではありません。

(2) 支援者について

日赤活動資金支援者の区分は次の表のとおりです。(R7.4.1現在)

日赤活動資金支援者	名称	社法上の 社員の 位置づけ	定義	金額	日赤システムへの登録
	会員	社員	日本赤十字社の目的に賛同し、活動を支援し運営に参画する個人、法人	2,000円以上	有
	協力会員	社員以外の支援者	日本赤十字社の目的に賛同し、活動を支援する個人、法人	500円以上 2,000円未満 (目安として500円以上)	今年度より無※
	寄付者		定義なし ※例) 匿名による資金協力、継続的でない資金協力など	金額は問わない	無

※令和7年度より日本赤十字社の方針で、協力会員の方の寄付額等管理をしないことになりました。個人の申し出により、2,000円未満でも引き続き登録することは可能です。登録を希望される場合は申込書の余白にその旨ご記入ください。

(3) 日赤活動資金申込書兼領収書について

従来、会員・協力会員の方には氏名等が印字されている「日赤活動資金申込書兼領収書」を発行し、区長さんに配布をお願いしていました。しかし、度々その振り分けやとりまとめの際の確認が煩雑であることから、負担軽減を図るため今年度は試験的に内容を変更し、募集することになりました。

「日赤活動資金申込書兼領収書」は配布しません。引き続き会員・協力会員になっていただける方、あらたに加入を希望される方は、全戸配布チラシ内にある「日赤活動資金申込書」に記入し、切り取って活動資金とともに封筒に入れて提出してください。

※領収書は、封入されている額と記載額を確認し、後日町から送付します。領収書が必要な方はその旨を申込書の余白に記載してください。

3. 納 入 方 法

各家庭に配布された封筒に活動資金（希望者のみ日赤活動資金申込書）を入れていただき、区長（副区長、各組長）さんへ5月30日（金）までに提出をお願いします。

※封筒の「名前」「住所」「金額」記入欄は空欄のままで結構です。



日本赤十字社木曾町分区事務局
(木曾町役場保健福祉課福祉係)
TEL 22-4035

回 覧

令和7年4月25日

町 民 各 位

木曾町長 原 久仁男
(公 印 省 略)

令和7年度 緑化運動『緑の募金』の実施について(お願い)

平素は町政全般に渡り多大なご協力を頂き厚くお礼申し上げます。

本年度も(財)長野県緑の基金が主体となり、4月1日から5月31日までの2ヶ月間を「緑化推進特別強化月間」としまして、県下全域で緑化運動が展開されます。

この運動を通じて町民の皆様が緑の造成と保護に対する理解と認識を高めていただくとともに、各種緑化事業の推進を図るために、「緑の募金」を実施することとなりました。

つきましては、この趣旨をご理解いただき、緑の基金にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 募 金 目 標 額 一世帯当たり 150円 程度を目標

2. 募金納入期日 令和7年5月12日(月)まで

※各組長さんへの最終回収日です。

続けよう 植えて育てて 緑の輪

令和7年4月25日

組 長 各 位

木 曾 町 長 原 久 仁 男
(公 印 省 略)

令和7年度 緑化運動『緑の募金』の実施について(お願い)

春暖の候、皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、本年度も**(財)長野県緑の基金**が主体となり、4月1日から5月31日までの2ヶ月間を「緑化推進特別強化月間」としまして、県下全域で緑化運動が展開されます。

この運動を通じて、町民の皆様が緑の造成と保護に対する理解と認識を高めていただくとともに、各種緑化事業の推進を図るために、「**緑の募金**」を実施することとなりました。

つきましては、配布・納入等お手数をおかけしますが、区民の皆様はこの趣旨をご理解いただき、緑の募金にご協力賜りますようお願い申し上げます。

記

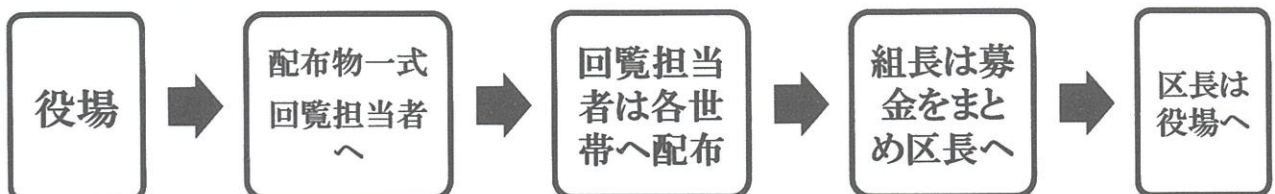
- 募 金 目 標 額 一世帯当たり 1 5 0 円 程度を目標
- 募 金 納 入 期 日 令和7年5月14日(水) までに区長(副区長)さんへ
※回覧では令和7年5月12日(月)が各組長さんへの最終回収日として回覧を作成しております。

◆組長さんへ◆ (配布・回収の流れについて)

①封筒と羽を各世帯にお配り願います。

②各組で募金回収いただき、区長(副区長)さんにお渡しください。

区長(副区長)さんには**令和7年5月16日(金)**までに、回収した募金を役場建設農林課へお持ちいただきます。



木曾町建設農林課 建設農林課長 山 田 勝
補佐兼木の産業づくり推進室長 倉 石 明 典
林 務 係 長 鎌 田 和 紀
主 任 沢 井 智 也
電 話 0264-22-4286 ファクシミリ 0264-24-3602

回覧

事前
告知

木曽町20周年記念事業

大学応援団フェスタ

in 木曽町 開催決定！

大学応援団9校による演技披露ほか
4地域の太鼓発表、木曽町消防団音楽隊による演奏

2025.10.4 (土)

入場無料

観覧申込方法は後日
改めてお知らせします

11:00-16:00

会場 木曽文化公園 文化ホール



参加大学 青山学院大学・駒澤大学・國學院大学
東海大学・亜細亜大学・東洋大学・学習院大学
大東文化大学・東北芸術工科大学

主催 大学応援団フェスタ木曽町実行委員会(4地域自治組織)

後援 木曽町 木曽町議会

協賛 協賛いただける個人、企業、団体を募集しています(裏面)

各位

大学応援団フェスタ実行委員会
実行委員長 原 隆
(木曽福島地域協議会長)

「大学応援団フェスタ in 木曽町」開催に伴う協賛について（お願い）

日頃は自治組織の活動にご協力を頂きありがとうございます。

4 地域自治組織では、本年 10 月 4 日(土)に町制施行 20 周年の記念事業として「大学応援団フェスタ in 木曽町」を開催するため、実行委員会を設立しました。

【目的】

元気ある町には、若者のふるさと回帰と関係人口の拡大が必要です。

活気あふれる大学生を木曽町に招き、応援団の演舞を披露していただくことで、賑わいと活力を創出したいと思います。また、多くの大学生に訪れていただくことで、今後の大学生等のスポーツ合宿の誘致など、関係人口の拡大に繋がります。

このイベントは 4 地域の自治組織が共同で「大学応援団フェスタ in 木曽町」を開催します。ぜひ、迫力ある大学応援団の英姿をご覧ください。

【協賛について】

通常、東京で開催されている大学応援団フェスタの地方開催は、昨年の石川県加賀市に続いて全国で 2 回目です。

趣旨に賛同いただける皆様のご協賛を頂きたく、お願い申し上げます。

ご協賛いただける方は、下記金融機関口座に協賛金の振込をお願い致します。

協賛された方で希望される場合は、当日配布するリーフレットに協賛者名を記載する予定です。

協賛額（目安） 一口 5,000 円

【口座】

金融機関 木曽農業協同組合 中部支所

普通 0064145

ヒヨシチイキジチキヨウギカイキヨウイクブンカブカイ

名義 日義地域自治協議会教育文化部会

【お問い合わせ】日義地域自治協議会 0264-26-2301

スマホが楽しくなる♪

スマートフォン講座



5月27日 火

6月 3日 火

詳しい
内容などは
裏面へ

時間：13：30～16：00

場所：木曽町文化交流センター

お問合せ・お申し込み
木曽町教育委員会 生涯学習課

TEL 0264-23-2070

スマホを通じて生活をより便利に、安全に豊かにすることを目的とした講座です。「スマホの基本的な使い方を知りたい!」「スマホをもっと便利に楽しく使いたい!」と思っている方、一緒に学びましょう。ご自分のレベル・興味に合わせて**1回のみのご受講も可能**です。

	日時	内容
第1回	5月27日(火) 13:30~16:00	○あんしん・安全編 ○インターネット ショッピング編
第2回	6月3日(火) 13:30~16:00	○あんしん・安全編 ○LINEを学ぼう編

アプリのインストールが不安な方は13:00~設定講座を行います。

会場

木曽町文化交流センター 大会議室

講師

株式会社 和田正通信サービス

定員

1回20名 ※定員になり次第締め切ります。

申込期間

5月7日~5月16日の間に下記へご連絡ください。

対象者

どなたでも

参加費

無料

持ち物

ご自分のスマートフォン・筆記用具・飲み物

※機種や携帯会社は問いません。

※スマートフォンをお持ちでない方には当日貸し出します。

(事前に予約をお願いします。)

お問合せ・お申し込み

木曽町教育委員会 生涯学習課

TEL 0264-23-2070

一般講習で交通ルール知識のスキルアップ！
特定任意講習で木曽警察署窓口での免許更新手続きを！

運転者法令講習会のご案内

地元の木曽警察署でも免許更新の手続きができます。
 運転免許センターでの混雑が気になる方も是非ご利用ください。

日時・会場

令和7年 **5月9日(金)** 午後7時～9時

木曽町役場本庁 旧第1会議室

木曽町の方はもちろん
 木曽郡内にお住まいの方なら
 どなたでも受講できます
 (下記の条件によります)

会場は役場本庁です
 ご注意ください

持ち物

- ・一般講習の方 《筆記用具》
- ・特定任意講習の方 《筆記用具・受講料1,400円・免許証》

講習内容

- ・交通安全講話、交通安全映像の視聴 ほか

講習会
 参加者全員に
 安全運転グッズ
 プレゼント

特定任意講習とは？

この講習は、講習の翌日から**6ヶ月以内に運転免許の更新をされる方が対象**です。
 この講習を受講すると、免許更新時の講習が免除されます。

受講のメリット

過去5年以内に事故や違反で点数登録された方、初回更新対象者の方は、中南信運転免許センターで手続きを行い、1～2時間の講習を受講する必要がありますが、この特定任意講習を受けると木曽警察署窓口での更新手続きが可能となります。また、お勤めの方はお仕事帰りに受講できる時間設定となっています。

注意していただきたいこと

- ①優良運転者講習および一般運転者講習の方も、特定任意講習を受講すれば免許更新時の講習は免除されますが、今回の法令講習の講習時間および受講料は一律同じです。
- ②すでに70歳以上になられている方、講習日の翌日から**6ヶ月以内に70歳となる方は、この特定任意講習を受講しても免許の更新はできません。**別途通知される『高齢者講習』を受講してください。

◆講師の都合等により急遽中止と判断する場合もございますので、予めご了承ください。

木曽交通安全協会 木曽福島・日義・開田・三岳支部 木曽警察署・木曽交通安全協会

お問い合わせ 木曽町役場総務課 (0264-22-4280)

マイナンバーカードを運転免許証として利用できるようになりました。

…………… 免許証は …………… 選べる3タイプ

※運転の際は、免許証又はマイナ免許証のいずれかを携帯



免許証
のみ



両方



マイナ免許証のみ
(免許情報が記録されたマイナンバーカード)



希望する方は、マイナ免許証を持つことができます。

? 一体化のための手続きは？



運転免許センター等で手続きが可能です。
免許情報をマイナンバーカードに記録できます。

? 免許情報の確認はどうするの？



専用アプリで確認します。
券面には免許情報が記載されないため、「マイナ免許証読み取りアプリ」で読み取りを行います。

マイナンバーカードを免許証として使える！ だから、メリットたくさん！



メリット

1

住所変更等がラクに！



町村役場
に行くだけ！



氏名、住所又は生年月日の変更は自治体に届け出るだけで完了！免許センター等での変更手続きが不要になります。

マイナ免許証のみ保有者

メリット

2

オンライン 更新時講習が受講可能に！

24時間
どこでも
好きな時
に！



マイナポータルとの連携で、オンライン更新時講習の受講が可能になります。

優良運転者講習

一般運転者講習

メリット

3

住所地以外での 更新の迅速化・申請期間延長！

経路地更新 即日完了！



住所地以外の免許センターで行うことができる免許証の更新手続き（経路地更新）が迅速化されます。

優良運転者

一般運転者

メリット

4

更新手数料が安く

1おトク！



マイナ免許証は免許証と比べて更新手数料が安くなります。

一体化の手続前に 準備すること

住所変更ワンストップサービス等の利用申請やマイナポータル連携手続のためには、運転免許センター等でのマイナンバーカードの署名用電子証明書の提出が必要です。で、一体化の手続前に6～16桁の署名用電子証明書暗証番号を予め準備してください。

きそネイチャーマイスター養成講座

実習B「草原の鳥を観察しよう!!」

この時期には、日本に繁殖のために渡ってきた鳥たちの姿を見ることができます。
今回は草原の鳥に挑戦します。案内人と一緒に観察してみましょう。



【日 時】・・5月18日（日） 7：20～11：00

【集合場所】・・木曽町日義 森林公園駐車場

今後の開催予定

- ・ 7月11日（金） 実習C『闇夜にうごめく、昆虫の影』
- ・ 8月初旬 実習D『内容未定』
- ・ 9月中旬 実習E『火山の講座』
- ・ 12月中旬 実習F『星空観察』

※予定は目安ですので、今後のお知らせをご確認ください。

《 募 集 要 項 》



- 【期 日】 5月18日（日）（小雨決行）
 【集合場所】 木曽町日義 森林公園駐車場 7:20 集合
 （中止の場合は、個別にご連絡いたします）
 【日 程】 7:30 《はじめの会》→ 7:45～《野鳥の観察》～ → 10:40 《講師のお話・まとめ》→ 11:00 《解散》※時間は目安です。
 【講 師】 大原 均 先生（日本鳥学会会員・国交省 河川水辺の国勢調査アドバイザー）
 角屋 明美 先生（木曽町環境協議会）
 【持 ち 物】 筆記用具、メモ帳、雨具、タオル、飲み物
 （双眼鏡、野鳥図鑑等のある方は、ご持参ください。）
 【留意事項】 屋外散策実習なので、歩きやすい格好で参加してください。
 帽子など日よけ対策をお願いします。
 【対 象 者】 小学生以上（小学3年生以下は保護者同伴でお願いします。）
 【参加費】 1人 500円（町内小中学生は無料）
 ※町外の方の参加も歓迎です。知り合いなどお誘い合わせのうえ、お申し込みください。（町外の方は小中学生を含め参加費をいただきます。）
 【申 込 先】 下記の申込書に準じて、TEL・FAX・メールでお申し込みください。
 FAX：0264-24-3601
 メール：kankyo_ct@town.kiso.lg.jp
 【申込〆切】 5月15日（木）必着

電子申請での
申込みはこちら



お問い合わせ先：木曽町役場環境水道課内「木曽町環境協議会事務局」 電話 22-3320
 ※きそネイチャーマイスター養成講座は「木曽町行政ポイント事業」の環境活動に該当します。



◆ 状況により、中止又は延期となる場合がありますのでご了承ください。

きそネイチャーマイスター養成講座実習B 参加申込書

実習B『草原の鳥を観察しよう!!』

参加者氏名	住 所	生年月日	連絡先電話番号 (できる限り両方記入ください)
			自宅
			携帯
			自宅
			携帯
			自宅
			携帯

申込〆切 5月15日（木）必着

※ 講座当日、主催者側で撮影した写真は、本人の承諾無く広報等に使用させていただくことがあります。
 参加される方は、この事を承諾されたものとさせていただきます。
 ※ 記載された個人情報は、マイスター養成講座に限り使用させていただきます。

鈴木良雄さん
ふるさとを語る
ふるさとを奏でる

6 (日)
29

15:00-16:30

*Talk &
Jazz Concert*

令和7年6月29日(日) 15:00-16:30 [開場 14:30]

木曽町文化交流センター

鈴木良雄(ベース)とその仲間たち
野力奏一(ピアノ)・井上信平(フルート)

2,000円(チケット制・先着100名/5月12日発売)

木曽町誕生20周年記念事業

令和7年度木曽学特別講座



鈴木良雄さん ふるさとを語る ふるさとで奏でる

木曾町（福島中畑）出身で世界的に活躍するジャズ界の重鎮、鈴木良雄さん。
今回は、木曾町誕生20周年記念事業として、鈴木さんにふるさと木曾町の思い出や未来を語りながら、木曾を想う曲を演奏していただき、これまでコンサートを開催してきた、実行委員の方からもその取り組みについてをお話しいたします。

第1部

語る

ふるさと木曾町での思い出を語る

第2部

奏でる

ふるさと木曾を想う曲を奏でる

～わかりやすいジャズ理論を交えて～

※飲料の販売はありませんが、持ち込みはできます。

当日のプログラム

出演者プロフィール



鈴木良雄

Bass・Piano・作曲 1946年長野県木曾福島生まれ。早大モダンジャズ研究会ではピアノを担当、卒業後ベーシストに転向。1969年～73年、渡辺貞夫、菊池雅章のグループで活躍。73年渡米し、74年スタン・ゲッツ・グループ、74年～76年アート・ブレイキー & ザ・ジャズ・メッセンジャーズのレギュラーベーシストとして活躍。85年帰国後、自己のグループMATSURI、93年にEAST BOUNCEを結成。2001年から19年続いたグループBASS TALKでは新たな音世界に挑戦し続け4枚のCDを作り、2005年には2週間のEUツアーも敢行。2009年に秋吉敏子、小曽根真らの日本を代表する6人のピアニストとのDUOのCD「My Dear Pianists」をリリースし、南里文雄賞を受賞。
2008年、若者達とのバンドGENERATION GAPを結成。2015年にCD「Generation Gap」をリリース。2016年竹書房よりジャズ入門書「人生が変わる55のジャズ名盤入門」を出版。現在は2019年に結成したTHE BLENDの活動を本格化し新たな音宇宙への挑戦を続け、2022年4月に新譜「Five Dance」をリリース。2024年1月にはリットーミュージックより自伝本「死ぬまでジャズ」出版。‘チンさん’のニックネームでミュージシャン・ファンから親しまれ、日本ジャズ界のリーダー的存在である。



野力奏一

Piano 1957年京都市生まれ。17歳で父親のバンド「ベラミ・オーケストラ」でデビュー。77年上京し、ジョージ川口、本田俊之、山下達郎等のバンドに参加。83年自己バンド「NORIKI」を結成。90-92年、渡辺貞夫、日野皓正BANDに参加。94年3月、ニューヨークにて伊藤君子（VO）のライブ「イブニング・ウイズ・KIMIKO ITOH」でステイプ・ガッドらと共演。その後、大野俊三バンド、ケイコリーバンドのピアニスト、音楽監督としてアルバム、ツアー等で活動。



井上信平

Flute 1956年東京生まれ。東京芸大付属高校卒業後、ボストンのバークレー音楽院、ニューヨークのマネス音楽院に学び、卒業後NYにて活動、90年カーネギーホールでコンサート。91年には全米でCDをリリース。同年より定期的に日本に戻り、幅広いジャンルで活躍。フルートの巨匠ハービーマンをゲストに向かえ「スケッチブックII」をリリース。国内に於いては小野リサ、綾戸智恵などミュージシャンのサポート多数。ニューアルバム「Be Loved」「Moment」は絶賛発売中。

チケット販売について

価格

2,000 円

発売開始

5月12日(月)発売

席数

先着100名[自由席]

木曾町内5カ所にて販売いたします。各場所にて、現金にてお買い求めください。

木曾福島公民館
(木曾町文化交流センター)

0264-22-2251

開田公民館
(開田教育事務所)

0264-42-3331

木曾町教育委員会
生涯学習課

0264-23-2070

日義公民館
(日義教育事務所)

0264-26-2711

三岳公民館
(三岳教育事務所)

0264-46-2001